

2012年6月期

# 第1四半期累計期間 決算補足資料

2011/11/14









1.	1Qの業績について	••••••
2.	事業別状況	•••••10

#### 【本資料についてのご注意】

- ・本資料では、「第1四半期累計期間」を「1Q」と記載しております。
- ・本資料の記載金額は原則、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 通期業績予想について

・本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に株式会社構造計画研究所ならびに各社の商標または登録商標です。







# 1Q決算の概要



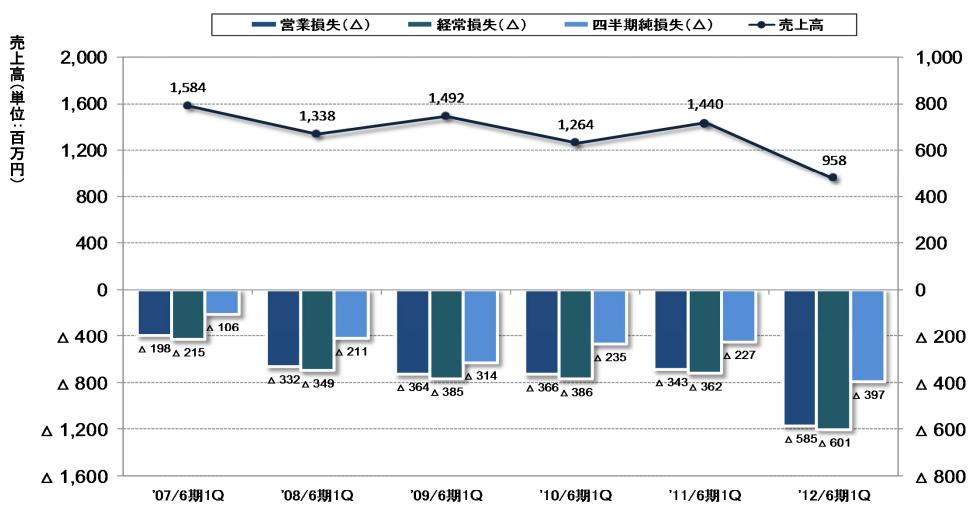
(単位:百万円)

	① '10/6期 1Q	② '11/6期 1Q	③ '12/6期 1Q	3-2 対前年同期 増減額 (増減率)	④ '12/6期 通期予想	③/④ 通期業績に 占める割合
売 上 高	1,264	1,440	958	<b>△482</b> (△33.5%)	9,000	10.6%
営業損失(△)営業利益	△366	Δ 343	△585	( - )	430	_
経常損失(Δ)経常制益	△386	Δ 362	△601	( - )	350	_
四半期純損失(Δ) 当 期 純 利 益	△235	Δ 227	△397	( - )	165	_



### 1Qの業績推移





⇒ 当社では、多くの顧客が決算期を迎える3月末から6月末にかけて、成果品の引き渡しが集中することから 第1四半期累計期間に占める売上高の割合は極めて低い水準となる傾向があります。当第1四半期累計期間 の純損失は、かかる季節変動による影響であります。



### 損益計算書ハイライト



(単位:百万円)

	'11/6期 1Q	'12/6期 1Q	対前期 増減額
売上高	1,440	958	△482
売上原価	1,107	889	△218
売上総利益	332	68	△263
販売費及び一般管理費	676	654	△21
営業損失(Δ)	△343	△585	△242
営業外損益	△18	△16	Δ2
経常損失(Δ)	△362	△601	△239
特別損益	△9	△59	△49
税引前四半期純損失(△)	△371	△661	△289
法人税等	△144	△263	△119
四半期純損失(Δ)	Δ227	△397	△170

#### <売上高>

厳しい事業環境のもと、エンジニアリングコンサルティングビジネスの拡大による事業領域・顧客層の拡大に努めておりますが、季節変動による影響により、売上高は9億58百万円となりました。

#### <売上原価>

品質管理のより一層の向上と不良プロジェクトの未然防止などにより、強固な収益構造の構築に努めております。

#### <販売管理費>

業務の内製化により販売費及び一般管理費の適正化に努めております。

#### <特別損失>

投資有価証券「株式会社みずほフィナンシャルグループ第十一回第十一種 優先株式」につき、減損処理による評価損59百万円を計上しております。



# 貸借対照表ハイライト



(単位:百万円)

		'11/6期末	'12/6期 1Q	対前期 増減額
流動資産合計		3,679	3,670	Δ8
	現金•預金	1,584	1,254	Δ330
	売上債権	1,203	922	△281
固	定資産合計	7,107	7,126	19
	有形固定資産	5,764	5,769	5
	投資その他の資産	1,039	994	△45
資産合計		10,787	10,797	10

			'11/6期末	'12/6期 1Q	対前期 増減額
負債合計		7,004	7,479	475	
	流	動負債	4,871	4,952	81
		短期借入金※	3,610	3,827	208
	固定負債		2,132	2,527	394
		長期借入金	554	929	375
純資産合計		<b>슼</b> 計	3,783	3,317	△465
負債・純資産合計		資産合計	10,787	10,797	10

<sup>※「1</sup>年内返済予定の長期借入金」は短期借入金に含めて計算しております。



# (参考)キャッシュ・フロー計算書ハイライト



(単位:百万円)

	'11/6期 1Q	'12/6期 1Q
期首現預金残高	2,228	1,584
営業活動CF	△937	△743
投資活動CF	Δ132	△78
フリー・キャッシュ・フロー	△1,070	△821
財務活動CF	Δ98	491
期末現預金残高	1,057	1,254

【主な内訳】	
営業CF(△743百万円)	
•税引前四半期純損失	△661百万円
•減価償却費	56百万円
- 売上債権の減少額	358百万円
・未払費用の減少	△215百万円
投資CF(△78百万円)	
・有形固定資産の取得	△9百万円
・無形固定資産の取得	△67百万円
財務CF(491百万円)	
・長期借入金の純増	545百万円
・配当金の支払い	△50百万円



### (参考)過去5年間のキャッシュ・フローの状況









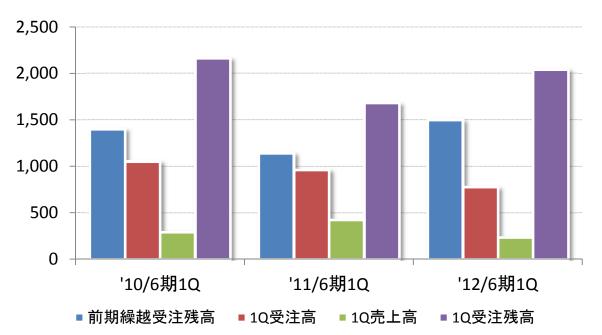


# 事業①エンジニアリングコンサルティング



(単位:百万円)

	(平位:日2)17			
	'10/6期 1Q	'11/6期 1Q	'12/6期 1Q	増減率
前期繰越受注残高	1,401	1,142	1,499	31.3%
1 Q 受 注 高	1,053	963	776	△19.4%
1 Q 売 上 高	294	424	237	△44.1%
1 Q 受 注 残 高	2,160	1,680	2,038	21.3%



- ◆ 防災・耐震・環境評価解析コンサル
- ◆ 建築物の構造設計
- ◆ ソフトウェア開発の要求定義・基本検討
- ◆ 製造・物流系シミュレーション
- ◆ マーケティングコンサル、リスク分析
- ◆ マルチエージェントシミュレーション

### 業績分析

- □ サービス業及び製造業向けマーケティン グ関連のコンサルティング業務が比較的 堅調に推移
- □ 建築設計関連の大型案件が減少したことで、前年同期に比べ売上高は減少

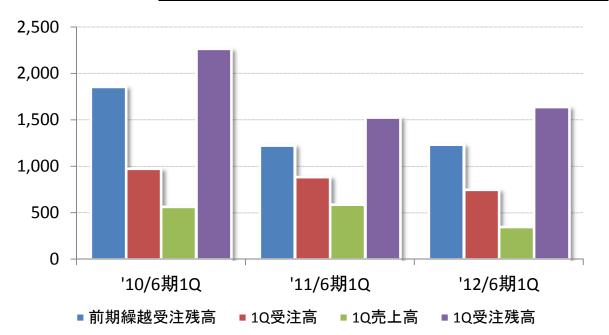


## 事業②システムソリューション



#### (単位:百万円)

	(辛匹.日2)口			
	'10/6期 1Q	'11/6期 1Q	'12/6期 1Q	増減率
前期繰越受注残高	1,857	1,226	1,235	0.8%
1 Q 受 注 高	974	886	749	△15.4%
1 Q 売 上 高	568	588	348	Δ40.8%
1 Q 受 注 残 高	2,262	1,523	1,636	7.4%



- ◆ 構造設計支援システム
- ◆ 移動通信・モバイル・ネットワーク通信システム
- ◆ 交通関連ソリューションシステム
- ◆ マルチメディアソリューションシステム
- ◆ 製造業向け営業・設計支援システム

### 業績分析

- □ 大手住宅メーカー向けのソフトウェア開発業務が比較的堅調に推移
- 季節変動による影響により、当第1四半 期累計期間に完了する案件が減少した ことで、前年同期に比べ売上高は減少

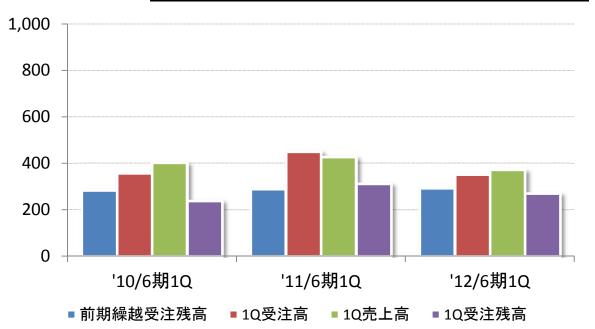


## 事業③プロダクツサービス



#### (単位:百万円)

	'10/6期 1Q	'11/6期 1Q	'12/6期 1Q	増減率	
前期繰越受注残高	284	288	292	1.2%	
1 Q 受 注 高	356	449	350	Δ22.0%	
1 Q 売 上 高	401	426	371	Δ12.9%	
1 Q 受 注 残 高	238	311	270	Δ13.0%	



- ◆ 建設系構造解析・耐震検討ソフト
- ◆ ネットワークシミュレーションソフト
- ◆ 電波伝搬・電磁波解析ソフト
- ◆ 製造系設計者向けCAEソフト
- ◆ マーケティング・意思決定支援ソフト
- ◆ 統計解析ソフト、画像認識ソフト

### 業績分析

■ 製造業向けCAEソフト(熱流体解析ソフト)及び統計・品質管理ソフト(シックスシーグマ分析ソフト、リスク分析ソフト)の販売が比較的堅調に推移



# 通期業績予想について





# 2012年6月期計画



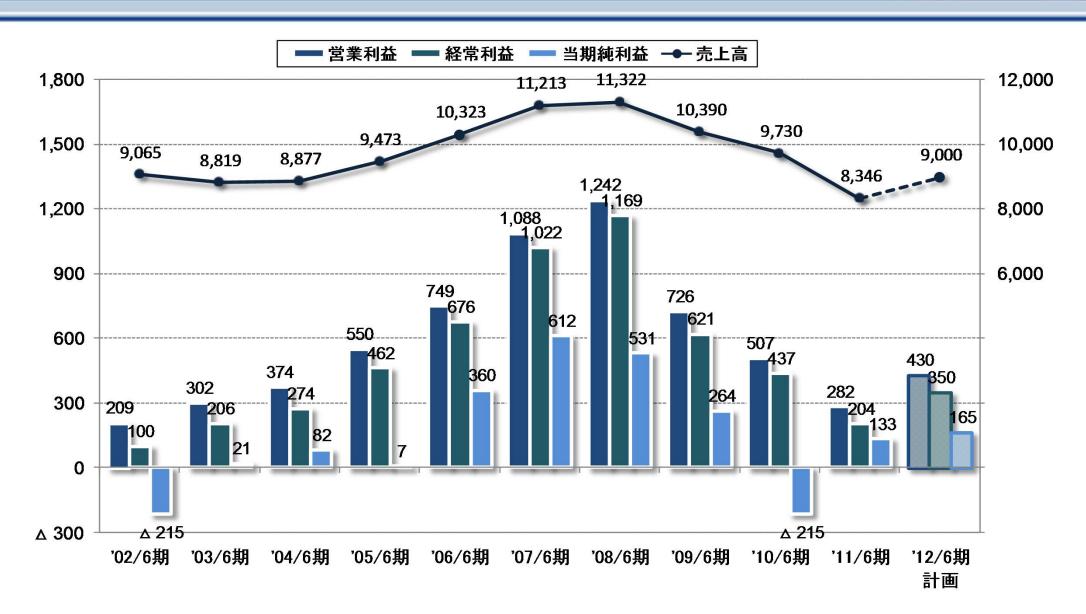
(単位:百万円)

		'11/6期	'12/6期計画	対前期 増減額	対前期 増減率
売 上	高	8,346	9,000	653	7.8%
	ニアリング レティング	3,159	3,500	340	10.8%
シ ス ソリュ	テ ム ーション	3,147	3,300	152	4.8%
プ ロ サ ー	ダ ク ツ ビ ス	2,039	2,200	160	7.9%
営業	利 益	282	430	147	52.1%
経常	利益	204	350	145	71.4%
当 期 純	利益	133	165	31	23.8%
配当	金	@10円/株	@12円/株		



## 過去の業績推移と業績予想







### 通期業績見通しについて



### 当第1四半期累計期間の経営成績

- 当第1四半期末の受注残高は3,946百万円となり、昨年度を上回る水準で推移
- > 2Q以降も全社プロモーション活動をはじめ、営業強化施策を継続実施



### 通期業績見通し

▶ 概ね計画通りに推移しており、8月19日発表の業績予想値に変更なし

http://www.kke.co.jp

17



### IRお問い合わせ先



### 【業績予想に関する注意事項】

本資料に記載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

### 【お問い合せ先】

株式会社 構造計画研究所

経営企画部 IR担当

T E L : 03-5342-1093

F A X : 03-5342-1140

E-MAIL: ir@kke.co.jp

H. P. : http://www.kke.co.jp